

ファッション造形

対象クラス	第2学年 生活デザイン科	単位数	2
使用教科書	ファッション造形（実教出版）		
使用副教材	なし		

「ファッション造形」とはこんな科目です。
 「ファッション造形基礎」の知識と技術を発展させ、豊かで創造的な製作を担う知識や技術を習得します。
 さらに、衣生活に関する課題を発見し、環境に配慮したものづくりや主体的に製作する意欲・態度を育てる科目です。

科目の到達目標(目標とする検定等)
 ・被服材料・構成などを総合的に理解するとともに、被服製作に関するより高度な知識・技術を身につけます。
 ・家庭科技術検定被服製作洋服2級検定程度の作品製作(シャツブラウス)を通して、被服製作技術の向上を図ります。
 ・衣生活上の問題を解決できるよう、身に付けた知識と技術を活用する意欲と態度を身につけます。

評価の観点	割合	評価規準・評価内容	評価の場面・方法等
知識・技能(技術)	4	・人体と関連付けて被服構成を理解しているか。 ・専門的な知識・技術を理解し、作品を仕上げる力を身に付けているか。	・定期考査 ・実習プリント ・作品(製作物)
思考・判断・表現	3	・人体と関連付けて被服構成を考えているか。 ・新しい技術を習得し、作品を美しく仕上げようと考えているか。	・定期考査 ・実習プリント ・作品(製作物)
主体的に学習に取り組む態度	3	・被服製作に興味を持ち、意欲的に作品製作など実習に取り組んでいるか。	・発展学習への取り組み状況 ・提出状況 ・授業態度

学習計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前期中間	オリエンテーション 第3章 洋服の製作 製作の基礎 【前期中間考査】	・オリエンテーション ・型紙作り ・衣服素材の理解 ①シャツブラウスの製作	・ファッション造形を学ぶ目的を理解し、学習意欲を持つ。 ・人体と動作、衣服の関係を理解する。 ・シャツブラウスに適した衣服素材を選択する。
前期期末	【前期期末考査】	<練習用> ・裁断・印付け・芯貼り ・縫い代始末 ・部分縫い(えり作り) ・縫製・仕上げ(ボタンホール)	・芯を貼る目的を理解し、適切に扱う。 ・えりぐりの始末を理解する。 ・袖付けの方法を理解する。 ・ボタンホールの縫い方と適切なボタン付けの方法を理解する。
後期中間	【後期中間考査】	<シャツブラウス> ・裁断・印付け・芯貼り ・縫い代始末 ・縫製・仕上げ(ボタンホール) ②スカートの製作	・効率の良い作業手順と適切な縫製技術を身につける。 ・スカートの種類・名称を理解する。 ・スカートに適した素材を選択する。
学年末	第2章 ファッションショーの作り方 コーディネート 【学年末考査】	・採寸 ・製図と型紙の製作 ・部分縫い(ファスナー付け) ・裁断・印付け・縫い代始末 ・縫製・仕上げ ・コーディネートしてファッションショーを企画	・正しい採寸方法を理解する。 ・製図を理解し、体型に合った型紙を製作する。 ・ファスナーの種類、つけ方を理解する。 ・ウエストの始末を理解する。 ・コーディネートを考え、ファッションショーを行う。(作品交流)